

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年9月19日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日	備考
1	【6号機使用済燃料入りキャスク吊り下ろし作業時、キャスク架台振れ止めボルトへのキャスク吊り具の乗り上げについて】 協力作業員が6号機使用済燃料入りキャスクを原子炉建屋6階から1階へ吊り下ろし作業を行っていたところ、キャスク架台振れ止めボルトにキャスク吊り具が乗り上げ、当該ボルトおよびキャスク架台のボルト孔ネジ山部が変形したことを確認。 今後、キャスクを6号機原子炉建屋オペフロへ吊り上げ、ネジ山の修理を実施予定。	GⅢ	9月17日	2024年10月1日訂正 表題中の誤記訂正 正:振れ止めボルト 誤:振れ止めボトル
2	【水処理週報(公表資料)の記載誤りについて】 当社社員が水処理週報のデータ集計中に建屋への地下水流入量数値の確認を実施していたところ、G3-E群タンクからプロセス主建屋への途上水移送量を外部移送量としていなかったことを確認。 この移送を行っていた期間の水処理週報の参考値として掲載してあるその他移送量について確認したところ、過去2回分の数値が誤っていたことを確認。 公表資料について当社HPへ訂正版を掲載済。	GⅢ	9月17日	